

新型コロナウイルス感染拡大防止 ガイドライン

1. グラウンド利用受付（担当：運営委員）

グラウンド使用開始時間前(第 1 試合開始 1 時間前)までに、グラウンド管理棟事務所受付け窓口にて行う。

(ア)「施設使用スケジュール」に記入者氏名および、各時間帯に使用人数「70 名」と記入する。

※通常時の運用と同じ

(イ)「三鷹市スポーツ施設 新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた施設利用確認票」に、利用日時、利用者数、代表者を記入の上、提出する。

- ・利用日時：グラウンド予約日時
- ・利用者数：“各時間帯で 70 名”
- ・代表者：受付対応者

三鷹市施設利用確認票：<https://mitakafa.jp/#id463860>

(ウ) 施設用具消毒用の袋(消毒スプレー、拭き用紙、ゴミ袋)を借用し、本部席に設置する。

2. 参加者(選手／チームスタッフ／本部担当者／審判担当者)

2-1. 新型コロナウイルス感染の疑いがある方の参加不可。

◎当日、自宅で検温して 37.5℃以上の熱がある。

◎当日、体調がすぐれない。

◎過去 2 週間以内に体調が悪かった人

- ・平熱を超える発熱
- ・せき・のどの痛みなど風邪の症状
- ・だるさ（倦怠感）、息苦しさ（呼吸困難）
- ・嗅覚や味覚の異常
- ・体が重く感じる、疲れやすい等

◎過去 2 週間以内に、下記に該当する人と濃厚接触した人

- ・新型コロナウイルス感染症を陽性と診断された人
- ・同居している家族や身近な知人で感染が疑われた人
- ・感染拡大している地域や外国へ訪問した人及び当該国在住者

2-2. 試合チームの選手／チームスタッフ／本部／審判員(主審・副審・4 審)に限定し、家族および知人による観戦は、グラウンド外とする。

2-3. グラウンドの入場者は、常に、2 試合分(4 チーム、選手／チームスタッフ／本部／審判員)の参加者とする。

2-4. 試合が終わったチーム(本部担当／審判員を除く)は、速やかに、グラウンドから退場すること。

2-5. 施設利用厳守事項および、施設管理者の指示を守ることができる方。

3. チーム代表者（監督等試合当日の責任者）

- 3-1. 試合当日の参加者名簿を作成し、試合日から1ヶ月間保管し、三鷹市および、三鷹市サッカー協会から提出指示があった際は、名簿を提出すること。

尚、利用者名簿は、三鷹市サッカー協会 ホームページよりダウンロードし、「氏名／年齢／住所／TEL／当日の体温」を記載すること。

三鷹市施設利用者名簿：<https://mitakafa.jp/#id463860>

※当日、検温していない方は、本部設置検温器にて検温すること。

- 3-2. 選手、チームスタッフに対し、プレイ中以外は、マスク着用と、ソーシャルディスタンス(2m以上)を保つ様に促す。但し、マスク着用については、暑さを感じた場合、その限りでない。

4. 本部担当者／審判担当者

- 4-1. 本部担当者および、4審判当者は、常に、マスク着用し、ソーシャルディスタンス(2m以上)を保つこと。但し、マスク着用については、暑さを感じた場合、その限りでなく、ソーシャルディスタンス(2m以上)を保つこと。

- 4-2. 主審担当者および、副審当者は、試合開始(アップ時は除く)までは、マスク着用の上、ソーシャルディスタンス(2m以上)を保つこと。試合中は、マスクを外しての対応可とする。但し、マスク着用については、暑さを感じた場合、その限りでなく、ソーシャルディスタンス(2m以上)を保つこと。

5. 試合運営

- 5-1. チームベンチおよび本部席

蜜を避けるため、以下の対策を行うものとする。

- スタンド側およびスタンド反対側の2箇所に、ベンチ、本部席を、設置する。
- スタンド側は、第1、第3、第5、第7試合で利用する。
前の試合（自試合が第3試合の場合、第1試合）のチームのグラウンド退場を確認し、入場すること。
- スタンド反対側は、第2、第4、第6、第8試合で利用する。
前の試合（自試合が第4試合の場合、第2試合）のチームのグラウンド退場を確認し、入場すること。
- ホームチームベンチは、グラウンドに向かって左側。
- 各チームのベンチは、1脚あたり、2名までマスク着用の上、着席可。
他のチームメンバーは、ベンチ後部にソーシャルディスタンス(2m以上)を保ち、マスク着用の上、待機する。
但し、マスク着用については、暑さを感じた場合、その限りでなく、ソーシャルディスタンス(2m以上)を保つこと。
- 本部席は、2名まで。他のチームメンバーは、各チームのベンチにて待機する。

5-2. グラウンド設営（第1試合開始前）

- ゴール設営（担当：第1試合チーム）
転倒防止用チェーンを取り付け、重りを3体のせる。
- コーナーフラッグ設置（担当：第1試合チーム）
蓋を外してフラッグ支柱を入れてフラッグを設置。蓋は倉庫の収納カゴに保管
- チームベンチ（担当：第1試合チーム）
スタンド側に、ベンチおよびテントを設置
 - ・ベンチ：1チーム当たり、2脚設置
 - ・テント：1チーム当たり、**大テント**(倉庫入って正面)1台設置（必要に応じ）
- 本部席（担当：第1試合チーム/本部/審判担当者）
スタンド側に、本部机、椅子およびテントを設置
 - ・机：1台を設置
 - ・椅子：机1台あたり、2脚設置
 - ・テント：**小テント**(倉庫入って正面)1台設置（必要に応じ）
- 4審席（担当：第1試合本部担当者、審判担当者）
 - ・椅子：1脚設置
- 「サッカー協会 新型コロナウイルス感染症対策 確認書」の準備（担当：運営委員）
試合チーム数分の確認書を本部席に用意する。
協会新型コロナ感染症対策確認書：<https://mitakafa.jp/#id463860>
- アルコール消毒液の設置（担当：運営委員）
倉庫のサッカー協会の棚にある黄色カゴより、消毒スプレーを3つ取得する。
グラウンド入り口（管理棟側、駐車場側）：椅子を1脚ずつ用意し、椅子の上に設置。
 - ・本部席：1つ
- 検温器（レーザタイプ）の設置（担当：運営委員）
倉庫のサッカー協会の棚にある協会の Over50 用の「軽量球ボールケース」より、検温器を1つ取得し、本部席に設置する。

5-3. グラウンド設営（第2試合開始前）

- チームベンチ（担当：第2試合チーム）
スタンド反対側に、ベンチおよびテントを設置
 - ・ベンチ：1チーム当たり、2脚設置
 - ・テント：1チーム当たり、**FC東京テント**(倉庫入って左側奥の棚)1台設置（必要に応じ）
- 本部席（担当：第2試合チーム/本部/審判担当者）
スタンド反対側に、本部机、椅子およびテントを設置
 - ・机：1台を設置
 - ・椅子：机1台あたり、2脚設置
 - ・テント：**小テント**(倉庫入って正面)1台設置（必要に応じ）
- 4審席（担当：第1試合本部担当者、審判担当者）
 - ・椅子：1脚設置
- 『サッカー協会 新型コロナウイルス感染症対策 確認書』の準備（担当：運営委員）
試合チーム数分の確認書を本部席に用意する。
協会新型コロナ感染症対策確認書：<https://mitakafa.jp/#id463860>

- アルコール消毒液の設置（担当：運営委員）
倉庫のサッカー協会の棚にある黄色カゴより、消毒スプレーを1つ取得する。
・本部席：1つ
- サッカー協会検温器(レーザタイプ)の設置（担当：運営委員）
倉庫のサッカー協会の棚にある協会のOver50用の「軽量球ボールケース」より、
検温器を1つ取得し、本部席に設置する。

5-4. 試合開始前（担当：試合チーム、本部担当者、副審担当者）

- 各試合チームは、メンバー用紙提出時に、本部席にて『サッカー協会 新型コロナウイルス感染症対策 確認書』への署名を行う。
- 本部担当者は、本部席に確認書を預かり、次の本部担当者に引き継ぐ。
※最終試合終了までに、運営委員が回収。
- 試合前のアップは、自ベンチ側で行うこと。
- 副審担当者は、マスク着用の上、メンバーチェックを行う。
本部担当者は、本部報告書の特記事項に、その旨を記載する。
- チームミーティングは、マスク着用の上、ソーシャルディスタンス(2m以上)を保つこと。

5-5. 試合開始（担当：試合チーム、審判担当者）

- 試合開始セレモニーは、本部席に向かって、ソーシャルディスタンス(2m以上)を保ち、ワイドに整列すること。
- 試合開始セレモニーでの握手は行わない。

5-6. 試合中（担当：試合チーム、本部担当者）

- 試合中の選手同志での「手のひらでのハイタッチ、握手、ハグ」行為を禁止とする。
- 選手交替時、本部担当者は、検温器にて検温を行う。
この時、37.5度以上の選手は、直ちに、即、グラウンドから退場させ、帰宅させる。
- 水分補給時、水筒、ペットボトル等での、他者との共有（口を付けない）を行わない。

5-7. 試合終了（担当：試合チーム、審判担当者）

- 試合終了セレモニーは、本部席に向かって、ソーシャルディスタンス(2m以上)を保ち、ワイドに整列すること。
- 試合終了セレモニーでの握手は行わない。

5-8. 試合終了後（担当：試合チーム、本部担当者、審判担当者）

- 試合チームは、本部席から、施設用具消毒スプレーと拭き用紙を借り、
試合で利用したベンチ／スタンドを消毒し、速やかに、グラウンド外に退場すること。
試合後のミーティングは、ソーシャルディスタンス(2m以上)を保ち、グラウンド外で行うこと。
- 本部担当者は、施設用具消毒スプレーと拭き用紙にて、本部机および椅子を消毒する。
- 本部担当者は、反対側の次試合の本部席に、施設用具消毒用の袋(消毒スプレー、拭き用紙、ゴミ袋)を渡す。

5-9. グラウンド片づけ担当：試合チーム、本部担当チーム、審判担当チーム、運営委員)

- 最後の2試合の4チームが、各チームで利用したベンチ(消毒の上)、本部席(消毒の上)、テントを片付ける。

但し、最終試合の前試合の審判／本部担当者は、次試合の準備を優先し、必ずしも片付けを行う必要は無い。

グラウンドに常駐している運営委員と、最終試合の前試合の2チームにて片付けを行う。

※スムーズに最終試合を開始するため。

- スタンド反対側ベンチに設置されている「FC 東京」の2つのテントは、屋根(幌)を外さず、倉庫入って左奥の棚に横積みする。
- 本部および、スタンド側ベンチに設置されている「小／大テント」は、屋根(幌)を外し、倉庫入って正面に骨組みを立て掛け、屋根(幌)は、倉庫入って右側の棚最上段に置く。
- ゴールは、最終試合の2チームが、それぞれ消毒し、片付ける。
転倒防止用チェーン、重りは倉庫に戻す。チェーン取り付け穴に蓋をする。
- 協会用のアルコール消毒液は、倉庫の協会の棚の黄色かごに入れる。
- 協会の検温器(レーザータイプ)2つを、倉庫の協会の棚ある Over50 用の「軽量球ボールケース」に入れる。

5-10. 最終退去（担当：運営委員）

- 全チームが署名した『サッカー協会 新型コロナウイルス感染症対策 確認書』を回収する。
- グラウンド最終確認をおこなう。
- 施設用具消毒用の袋(消毒液、拭き用紙、ゴミ袋)を、管理棟受付に返却。

6. 三鷹市大沢総合グラウンド施設利用厳守事項

(ア) マスクは必ず用意すること（プレイをしていない時は着用）

但し、暑さを感じた場合は、その限りでなく、ソーシャルディスタンス(2m 以上)を保つこと。

(イ) グラウンド入退場前の手洗い・うがいの徹底

(ウ) ソーシャルディスタンス（プレイ中以外）の徹底

(エ) 当日常駐予定の運営委員が、「三鷹市施設利用確認票」を管理棟受付に記載し提出すること。

(オ) 各チームにて、利用者名簿(氏名/年齢/住所/TEL/当日体温)を作成し、

利用日から1カ月間の保管すること。三鷹市および、三鷹市サッカー協会から提出指示があった際は、利用者名簿を提出すること。

(カ) 管理棟の更衣室は同時入室10人まで、シャワー室は使用不可、グラウンド観客席は最下段、最上段を使用できる。

(キ) 利用した共用のスポーツ用具（グラウンド整備用具も含む）返却時の消毒の徹底

(ク) 大きな声での会話、応援等は控える

(ケ) グラウンド内での飲食の禁止（水分補給は可）

(コ) 施設管理者の指示に従う

以上

参考：大沢総合グランド倉庫 用具収納配置図（1）

1. 倉庫入り口正面の壁側

- ① 大テント骨組み
- ② 小テント骨組み
- ③ テント用重り
- ④ ベンチ
- ⑤ 机



参考：大沢総合グランド倉庫 用具収納配置図（2）

2. 倉庫入り口 右側の棚

- ① 小／大テント屋根（幌）
- ② 椅子
- ③ ゴール重り
- ④ コーナーフラッグ
- ⑤ フラッグ用支柱収納かご
- ⑥ ゴール固定用チェーン収納かご



参考：大沢総合グランド倉庫 用具収納配置図（3）

3. 倉庫入り口 左側の棚

- ① FC 東京テント（屋根(幌)を外さずに、袋に詰めて）
- ② ポールケース（2袋：Orver50 用(検温器 2つ)、ナイター用）
- ③ 黄色カゴ（アルコール消毒液、コロナ感染症対策確認書保管用クリアファイル）



参考：FC TOKTYO テント 片づけの注意事項

- ・ 「F C T o K y o」のロゴが入った赤色と、青色の2台のテントは、屋根(幌)を外さずに、そのまま折り畳み、専用の袋に詰める。
- ・ 倉庫入って左側の棚に、2台を横置きで収納する。

